ゼミナール決定参考資料

教員名: 井上嘉仁 指導教科: 憲法

① 研究·関心領域内容

オーストリア学派の自由論、リバタリアニズムの法哲学等を応用した憲法理論の研究

法の経済分析

表現の自由 等

② 自己紹介<こんな学生を募集しています>

ゼミではグループワークが中心となるので、思ったことを、ドシドシ発言できる、元気な学生を募集します。

- ③ 現在の人数: 三年生 15 人 四年生 14 人
- ④ ゼミのテーマ、方針、学習・研究内容

前期は,グループに分かれて,グループごとにテーマを 決めて,必要な資料を収集し,情報を共有し,研究成果を まとめて報告しました。

後期は,グループに分かれて,学外の施設を訪問し学習します。学生が主体になって訪問先を選定し,当日のアポイントをとります。事前学習と訪問学習をし,その後の教室でのゼミでは,成果を報告し,質疑に応答します。

⑤授業形態(発表、討論、講義など)

グループワーク,グループ報告を基本とします。 受講人数が少ない場合は個人報告を実施します。 ⑥ 現在のゼミの様子、雰囲気

グループワークでは、いろいろな意見を述べ合っており、砕けた雰囲気があります。

全体でのプレゼンテーションでは、ややおとなしい感じがしますが、何か発言しようという意欲も感じられます。

⑦ ゼミ生に希望すること

沈黙は"金"ではなく、"無知"と心得て欲しい。 知らないことは恥ずかしいと思い、追究していってください。

⑧ 成績評価の方法

授業への参加度や発表内容で評価します。

⑨ ゼミ生の選考方法

最大 I5 人を受け入れます。希望者が多い場合は志望 理由で選考しますので、加入希望者はメールで志望理由 を提出してください。

⑩ 最後にゼミのPRをお願いいたします!

ゼミでは、考え方、プレゼンや討論のやり方を身につけてほしいと思っています。

就活や公務員試験の勉強は,ゼミ欠席や報告負担回避の免罪符にはなりません。学生さんの就活や受験には配慮しますが,ゼミにも全力で参加してください。

Doing something is always better than doing nothing!

遊びも勉強も貪欲に取り組んでください。